

大人が学ぶということ

酷暑の中、看護連盟の皆様お変わりございませんでしょうか？

日頃から、看護連盟活動にご協力をいただきありがとうございます。

6月13日、日本看護連盟通常総会が開催されました。大島敏子前会長に代わり、高原静子新会長のリーダーシップの元、新体制がスタートしました。この新体制の中には、昨年の第26回参議院議員選挙の経験を活かし、全国の青年部と協力して友納理緒議員をZ世代に広めた兵庫県出身の岡山堯憲さんが日本看護連盟幹事として役員メンバーに入りました。

青年部に期待されることは、「政治」「政策」の学びを通して自分たちにできることを考え、実行することです。日本の「医療・介護・福祉」がもっと良くなることを、現役世代の20代、30代が学び、50代以上の成熟世代も学びなおすことがより重要です。

20年以上前、ピーター・センゲの「学習する組織」について勉強する機会がありました。正確には学びつづける組織につ

いての「メンタルモデル」の実技が中心でした。看護部の組織が学び続けることができる組織として存在するためには、看護部長の意識にかかっていることを実感しました。

今、このことが組織の中で実践されるにはいくつかのリーダーとしての機能があります。ご紹介いたします。是非ご利用ください。

1. 今、何が必要なかという**診断的機能**
2. どのように行かかという計画をスタッフと共有する**計画立案機能**
3. 必要かつ効果的なテクニックと方法などの**手段的機能**
4. 自発的な活動をもたらす**動機づけ機能**
5. 必要な資料は事前に準備する**資料提供機能**
6. リスクも含めた**評価機能**

兵庫県看護連盟も、会員とともに、Z世代が目指す「政治」「政策」の学びを共に行い、後押しをしてみたいです。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。



兵庫県看護連盟
会長 服部 玲子

先輩の「ライフストーリー」から 「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」につなぐ

シリーズ5回目
(全5回)

2年前まで、西宮協立脳神経外科病院で看護師として勤務していました。ライフストーリーと言えるほど、まだ長い人生ではありませんが、「こんな活動もあるんだ！」と知っていただけると嬉しいです！



日本看護連盟
幹事 岡山 堯憲



2023.7.15

役員支部長研修会 看護連盟活動におけるクラウドの活用について



会場:ラッセホール 講師:日本看護連盟幹事 岡山亮憲
参加者:34名(滋賀県看護連盟2名・兵庫県看護連盟役員・支部長・事務局)

兵庫県看護連盟は事務の効率化を図り、支部との情報交換をリアルタイムで行い、支部活動の支援を強化していく等の目的でデータ管理のクラウド化を始めようとしています。

そこで、まず役員・支部長を対象にした研修会を行いました。

メリット(抜粋)

- ・データ共有の利便性が高い
(大容量データでもスムーズに共有できる)
- ・データの持ち運びが不要(紛失の心配がない)
- ・自宅や職場などの外出先、どこからでもアクセス可能
- ・災害対応など不測の事態に対応できる
- ・クラウド側のセキュリティ機能が高い
- ・既存システムとの併用が可能
- ・費用は安価で、個別の負担はない
- ・紙の保管を軽減できる

デメリット

- ・インターネット障害時は使用できない

兵庫県看護連盟での導入について

- ・兵庫県看護連盟からの資料共有 ・委員会での活用
- ・各支部からの資料提出 ・データ保管(研修資料、報告書等)
- ・オンラインアンケートの活用 等

クラウドとは、インターネット上にあるデータの活用システムの総称です。耳なれない単語に一つ一つ丁寧に説明がありました。

出席した役員・支部長から質疑応答が活発に行われ、クラウド活用のメリット・デメリットを理解し、操作方法について学ぶ機会となりました。既存の運用方法との併用で、無理のないよう導入していくという説明がありました。

Q&A

Q:使えない人はどうするのか

A:既存の方法を残してできることから取り入れていく

Q:事務局が大変になるのではないかと

A:フォルダーの作成等は事務局が行うが、支部フォルダー内の記録は各支部で入力する

Q:スプレッドシート(エクセル)等、クラウドに挙げた後での修正はどうなるのか

A:上書きされ最終入力されたものが残る

感想

研修後、時代の波に乗るときが来たのだと思いました。必ずしも全員がしなければならないものではないことを前提に、苦手意識を持つ人も多いと思われそうですが、利便性が高いことに慣れるまでは少しずつ触って取り込みできるよう今回の研修を活かして行きましょう。
文責:神戸西部 仁木 美枝子

2023.7.14

石田まさひろ参議院議員来県

滞在時間はわずか2時間程度でしたが、服部会長とともに兵庫県知事を表敬訪問、神戸百年記念病院への施設訪問等、有意義な時間でした。

(1)齋藤知事を表敬訪問

看護職の現状を話すと共に2025年参議院議員選挙の看護職組織内候補予定者に決定したことを報告

(2)神戸百年記念病院施設訪問

白井新看護部長、院内の記録委員会のメンバーと懇談

(3)石田議員に要望書を提出

- ・定期巡回随時対応型訪問介護看護事業者連絡協議会 小田美紀子会長
「定期巡回随時対応型訪問介護看護における要望書」
- ・兵庫県看護小規模多機能型居宅介護事業者連絡協議会 小田美紀子会長
「看護小規模多機能型居宅介護における要望書」



兵庫県齋藤知事と面談



神戸百年記念病院看護部長・スタッフの皆様と



2023.5.22~30

(計6回)

兵庫県看護協会 新入会員研修会

会場:兵庫県看護協会 参加者:計1,045名(会場361名、ライブ配信684名)

兵庫県看護協会主催の新入会員研修会が開催されました。看護連盟からは各日とも、服部会長と青年部から2名ずつが参加し、連盟の役割と必要性について説明しました。

研修後のアンケートには、「看護協会や看護連盟の役割と違いが理解できた」、「青年部の活動のことも学ぶことができた」等の感想が多くありました。

また後日事務局には、「連盟の役割がよく解り入会します」とメモがついた新人の入会申込用紙が届きました。



青年部委員



熱心に聴き入る新入会員の皆様

会場:ホテル北野プラザ六甲荘 参加者:20名(うち役員6名)

コロナ禍で会員の集う機会がなく、3年ぶりの開催となりました。3名の顧問をはじめ、普段お会いする事のない懐かしい方々にもご参加していただき、楽しいひと時となりました。

参加者からは、「人との繋がりを感じた」、「お楽しみ抽選会は何が当たっても童心に返って楽しかった」、「次回も是非実施してほしい」などの声が寄せられました。



プログラム

- ・開会あいさつ
- ・歓談、昼食、
- ・自己紹介と近況報告
- ・お楽しみ抽選会
- ・閉会のあいさつ

近況報告では、半数以上の方が地域住民の健康に関する何かの看護の仕事に従事され、活き活きと現役時代そのものでした。

また自身の大病を克服し、人々の健康支援のために活躍されており、いつまでも、良い看護を求めているらっしゃるのだと実感いたしました。やはり看護が好きなのですね。

話しに夢中になり、写真撮影を忘れてしまいました。

また語り合しましょう。

文責:OB支部 加集和喜子

癒しのコーナー

活き活き生活今月のスポット 西播地区

地球から約3億キロ離れた、小惑星の内部から新鮮な『砂』を採取した探査機「はやぶさ2」のカプセルが、2020年に地球に帰還し、その砂を解析する場所の一つが、兵庫県佐用町、上郡町、たつの市にまたがる大型放射光施設「スプリング8」でした。

詳細分析には、「X線解析」と呼ばれる物質の原子や分子に当たったX線の進行方向などから、粒子のどの部分にどんな物質が存在するかを、医療用X線の1千万倍以上の強い光で解析し、地球の水がどこから来たのか？生命に繋がる有機物はどこで作られたのか？などを「りゅうぐう」から持ち帰ったサンプルで判断する材料とします。

「スプリング8」の画像から、「りゅうぐう」の砂には「密閉された穴」があり、その中に微量の炭酸水が存在することが確認され、大きな発見に繋がりました。

この次に「はやぶさ2」が目されるのは、火星で採取されたサンプルが持ち帰られた時でしょう。その時にまた「スプリング8」が活躍することになります。

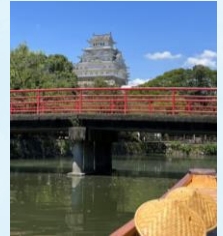
西はりまには、宇宙研究や星空観察の拠点が集まっており、日本最大の公開望遠鏡「なゆた」を備える県立大学西はりま天文台もあります。

街の明かりがほとんど届かない山頂で、満点の空を眺め、偶には宇宙や星のことに思いを馳せてみるのも良いのではないのでしょうか。車でしか行けないのですが宿泊施設もありますので、ご家族でお出かけしてみられるのもお勧めです。

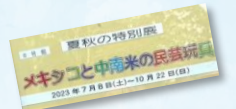
文責:西播 坂本寿美子



日本玩具博物館



和船から見上げる姫路城



イベント開催中です

Spring-8は写真撮影はできないほど大規模な施設です。また西はりま天文台も写真がありませんがインターネットで検索してみてください。

姫路駅からアクセスが良いのは何ととっても姫路城ですね。海外からの観光客も多いので、「HELLO」くらいは言えないとダメかしら？ お堀を「和船」で遊覧するのも一考です。隣接する好古園に行かれたことはありますか？ 9月29日(金)は中秋の名月で観月会が催されます。

もう一つのお勧めは「日本玩具博物館」です。姫路発の播但線「香呂」駅から徒歩でも行くことができます。



エーデル
EDEL



かたくなに、ひたむきに、誇りを持って
東洋羽毛は、精毛から縫製、仕上げの
すべての工程において国内自社工場の
「日本製」であることを守り続けます。



青年部(Po-mellon)活動報告 2023年度 全国青年部代表者ミーティング

2023.6.12

会場：参議院議員会館 参加者：111名(会場：57名、オンライン54名)

プログラム

- 開会
挨拶：日本看護連盟会長 高原静子
参議院議員 石田まさひろ
報告：青年部活性化委員
グループワーク・発表・統括
挨拶：参議院議員 友納理緒
講演：テーマ「進次郎さんと語るニホンの未来」
講師：衆議院議員小泉進次郎

グループワークテーマ

- ①次世代型選挙戦略の検討
- ②看護連盟会員になることの意義 (Z世代向け)
- ③今やるべき SNS 広報戦略の在り方
- ④看護連盟のデジタル活用



次世代型選挙戦略で、投票率が伸びないのは「投票の価値を知らないこと」、「投票が煩わしいという認識がある」との意見が出ました。投票の価値については、学生時代の「主権者教育」が不十分であったからだとの意見もあり、青年部の活動としては、まず「投票の価値」をしっかりと伝えることが大切だと結論づけました。

兵庫県でも看護学校への出前研修や、若手看護職への研修の中に「主権者教育」を盛り込み、充実した基礎研修としていきたいと思っております。

また小泉進次郎議員の講演では、看護連盟青年部として政治との向き合い方を話されました。中でも印象に残ったのは、『政治をいかに「自分ごと」にできるか』『政治に無関心でも無関係ではいけない』『声を上げ、一緒に取り組むことが「自分ごと」にする一番の近道である』という言葉でした。

私自身はもちろん看護連盟のメンバーの一人ひとりが声を上げ、政治を「自分ごと」にしていくことが、よりよい看護業界を築き上げていくためには重要だと感じました。

文責：青年部 宮西 由起

研修会のご案内

9月16日(土)13:00~14:30

公開研修 市民と共に学ぶ研修会
「母子健康手帳は未来世代への贈り物」

講師：中村 安秀

東京大学医学部卒業、小児科医 現在、公益社団法人
日本WHO協会理事長、大阪大学名誉教授

会場：兵庫県看護協会ハーモニーホール



左のQRコード又は兵庫県看護連盟
までTEL・FAXにてお申込み下さい



10月21日(土)13:30~15:00

一般会員研修会「国政報告」

講師：参議院議員 友納 理緒

会場：ラッセホール

12月16日(土)13:30~15:00

看護協会・看護連盟合同政策研修

「(仮)コンプライアンス 施設内でできる政策実現のための政治活動」

講師：自由民主党兵庫県支部連合会 事務局次長 森重 雅之

会場：兵庫県看護協会

編集後記

DX化はご存じでしょうか？ 恥ずかしながら最初は「デラックス」の事かと思っていました。「デジタル化」のことです。先日は兵庫県看護連盟でも役員・支部長対象の研修会がありました。参加者は戸惑いながらも、「先ずは慣れるまで少しずつ触れてみよう」と締め括られました。

会員の皆様、身近な話題や話したい事、他の施設の知りたい情報や困ったこと、「会員のつがやき」、なんでもご意見をお寄せください。

みんなで一緒に考え、共に学んでいながら「活きた広報誌」を作成し、兵庫県看護連盟の活動を盛り上げていきます。是非皆様からのお力をお借りしたいと思っております。

(広報委員：仁木、井上、橋本、加集、宮西)

電話、メール、FAX、どの方法でも結構です。皆様からのご投稿をお待ちしています。



兵庫県看護連盟

Hyogo Nursing Federation

E-Mail: renmei-h@ceres.ocn.ne.jp

TEL:078-382-3150/FAX:078-382-3151



バイタル機器連携ソリューション

EVIS Cloud

バイタルデータをまとめて送信・まとめて管理。
データ入力業務の負担を軽減、業務効率を最大化します！

医療 IoT 実現への扉をひらく



セミナー・製品勉強会・デモンストレーションのご用命は上記までご連絡ください

MISSION

医療業界の IT 分野に

様々な信頼されるソリューションを。

それが私たちの使命です。

Safe medical system 診療と安心を医療現場へ

Doktor

株式会社イードクトル

06-6324-6222 9:00~17:00月~金
(祝日・弊社指定休日除く)